

平成26年度採択 新規歯科医療用装置製作を可能にする金属・樹脂等異種材料の高精度立体融合システムの開発 株式会社デンタス（徳島県） 主たる技術：接合・実装に掛かる技術

- ・義歯の自動製作システムは、義歯製作期間の大幅な短縮、製作コストの低下、医療費削減につながる。また、技工士数減少にともなう日本製義歯の供給を担保するシステムとしても重要である。
- ・そこで本研究では、3次元モニターシステムによる高精細な部材位置合わせ技術、部材の新規融合技術の構築により、義歯製作に適した複合部材の高精度な自動融合システムを開発した。

研究開発の成果

- [1] 義歯を構成する複合部材の新規融合技術を開発し、その評価を行った。
- [2] 3Dマーカを用いた三次元部材計測システムを構築、評価した。
- [3] 部材融合をデザインするソフトウェアを開発した。
- [4] ここまでの評価を統合的に理解したうえで、ロボットアームおよび傾斜ステージによる複合部材融合装置をデザイン、開発するに至った。



融合装置本体



左より、陰型 床 人工歯

陰型と人工歯の取り付け

人工歯と床の取り付け

研究体制

事業管理機関 とくしま産業振興機構

株式会社 デンタス
岡山大学、徳島大学、徳島県立工業技術センター

当該研究開発の連絡窓口

株式会社 デンタス
TEL: 088-657-3115、FAX: 088-657-3121
田中裕也（開発担当） mail :
yuya.tanaka@dentas.jp